

主管部局 施策の目的 総合計画の着実な推進を図るため、社会経済情勢の変化や市民ニーズなどをとらえた持続的な市政経営を行う

財政運営

税収納事業	電算システムの活用により事務の効率化を図り、迅速な滞納整理を行うものです。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
税制課	72,732		70,208		5,278	74,100	676	73,424
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
				年度末までのウェブによる口座振替申込件数(件)		-	155	3,120
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
<b>・取組内容</b> 令和7年度中にウェブ口座振替を導入し、納税者に周知を図りました。				<b>・現状</b> 電算システムの活用により事務の効率化を図り、市税の収納、滞納整理を行います。				
<b>・改善した点</b> 納税者のさらなる利便性向上のため、口座振替希望者が金融機関の窓口に行かなくても、パソコンやスマートフォンでインターネットを利用した口座振替依頼の申請をできるようにしました。				<b>・課題</b> 令和7年度中に導入したウェブ口座振替システムについて、更なる周知により利用促進を図る必要があると考えます。				
<b>・評価</b> 令和7年10月から開始したウェブ口座振替申し込みについて、広報やホームページ等により周知を図りました。また、令和8年4月からの新年度課税に向けた納税通知書同封のチラシにも口座振替希望者が金融機関の窓口に行かなくても手続きができる旨の案内を追加しました。				<b>・取組内容</b> 令和7年度中にウェブ口座振替受付サービスを導入し、利用促進のため各税目の納税通知書等に周知用チラシを同封するなどを取り組めます。				

財政運営

市税等納付コールセンター事業	現年度課税分について、電話や文書等による催告業務を民間委託することで、現年度課税の滞納整理を強化し累積滞納を防ぐとともに、徴収率の向上及び安定した財源確保を図ります。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
税制課	7,925		7,184		1,320	7,834	0	7,834
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
電話催告件数(件)	7,878	11,130	-	催告後2か月以内に納付された件数(件)		3,323	5,860	-
文書催告件数(件)	4,081	5,569	-	現年度課税の徴収率(%) (参考値) R7実績は4月末時点		99.51	99.56	-
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
<b>・取組内容</b> 令和7年4月より市税等納付コールセンターで問い合わせの初動対応を開始し、職員の負担軽減を図りました。				<b>・現状</b> 納税義務者の増加が続いていることから、滞納者も増加傾向にあります。				
<b>・改善した点</b> 納付書再発行などの軽微な問い合わせもコールセンターで対応できるようになったことで、徴税吏員としての滞納整理業務に集中することができるようになりました。				<b>・課題</b> 払い忘れなどの軽微な理由による催告対象者が反復的に現れるため対象者数が横ばい状態となっています。				
<b>・評価</b> 令和7年度の滞納者に対して電話等による催告業務を実施することで、高い徴収率を維持することができました。				<b>・取組内容</b> 引き続き市税等納付コールセンターによる催告業務を行うとともに、令和7年度に導入したWeb口座振替申込みをさらに周知し、積極的に口座振替を勧奨して反復的な滞納発生を防止します。				

資産活用								
ファシリティマネジメント事務管理事業		各種FM施策を実施することで、市全体の資産の質を向上させ、最適化を図るとともに、施設の改修等営繕に関する設計・監督を行い、長寿命化を図ります。						
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
財産活用課	2,664		2,983		26,388	2,830	1,356	1,474
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
ファシリティマネジメント施策の実施件数(件)	26	27	25	ファシリティマネジメント施策による歳入(千円)		7,501	6,891	5,873
改修等営繕に係る設計・監督実施件数(件)	22	22	20					
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
<b>・取組内容</b> 個別施設計画における簡易劣化調査の結果を施設所管課へフィードバックし、公共施設の維持管理に反映させていきます。				<b>・現状</b> 各種FM事業を継続的に実施し、市の資産を十分に活用していく他、公共施設の改修を行なうことで維持管理と長寿命化を図っています。				
<b>・改善した点</b> 個別施設計画における簡易劣化調査結果を施設所管課と共有し、施設の改修に反映することができました。				<b>・課題</b> 個別施設計画における総合評価は、元々施設長寿命化に向けた詳細診断実施時期の指標ですが、築年数や劣化状況等様々な要素が含まれることから、当初の目的に対し分かりづらくなっています。				
<b>・評価</b> 各種ファシリティマネジメント施策を予定通り実施したほか、予定された営繕工事を実施しました。				<b>・取組内容</b> 公共施設の改修と長寿命化を分かり易く、効果的に進めるために、総合評価方法の見直しに取り組んでいきます。				

資産活用								
本庁舎施設管理計画事業		本庁舎が老朽化していることから、長寿命化を図るものです。また、劣化が著しい設備等を改修し、災害時の活動拠点となる本庁舎を良好な状態に保ちます。						
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
財産活用課	32,940		31,790		6,597	0	0	0
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
改修にかかる費用(千円)	7,755	31,790	-	改修等必要箇所数(件)		1	2	-
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
<b>・取組内容</b> 工事業者とスケジュールを確認し、できる限り利用者に負担がないよう工事を進めました。				<b>・現状</b> 令和8年度は、事業実施の予定はありません。				
<b>・改善した点</b> エレベーター利用者に負担をかけないよう工事を行いました。				<b>・課題</b> 令和8年度は、事業実施の予定はありません。				
<b>・評価</b> 工事の際には、安全対策を講じながら実施しました。				<b>・取組内容</b> 令和8年度は、事業実施の予定はありません。				

資産活用								
通訳タブレット導入事業		南流山出張所及び江戸川台駅前出張所に外国語及び手話(日本手話)通訳タブレットを配備し、インターネットを通して通訳士と会話形式または手話形式で通訳を行うことで、円滑かつ快適な窓口サービスを提供します。						
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
市民課	581		317		1,320	0	0	0
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
来庁した外国人等の人数(人)	272	457	-	通訳タブレット使用した外国人等の人数(人)		132	222	-
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
<b>・取組内容</b> 江戸川台駅前出張所と南流山出張所に1台ずつ設置した通訳タブレットを活用し、外国語や手話による通訳が必要な利用者に対して、円滑に意思疎通ができる窓口対応を行いました。また、利用者の状況に応じて柔軟に通訳サービスにつなぐことで、誰もが安心して手続きできる環境づくりに取り組みました。				<b>・現状</b> 令和7年度で事業は終了しました。				
<b>・改善した点</b> 令和7年度は利用件数が前年度より90件増の222件となり、活用が拡大しました。多言語・手話対応により手続きの円滑化と窓口サービス向上に寄与しており、ニーズ把握も進み、今後の改善が期待されます。				<b>・課題</b> 令和7年度で事業は終了しました。				
<b>・評価</b> 通訳ニーズが増加している状況を踏まえ、利用実績や対応した言語の傾向を把握し、現在の対象言語が実情に合っているかを検証しました。特に使用回数の多い言語の分析を進め、必要に応じて対象言語の見直しができるよう準備を進めるなど、サービスの質向上につながる改善に取り組みました。				<b>・取組内容</b> 令和7年度で事業は終了しました。				

組織・人材

職員研修事業		職員一人ひとりの資質の向上や専門知識の習得を図るため、担当部門や勤続年数に応じた研修を実施します。また、組織外からの知識や情報を組織内に吸収し、組織としての創造性を高める効果的な方策として政策自主研修を行う職員に研修助成し、意欲のある職員を育成します。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)		R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
人材育成課	25,294		20,399		3,299		24,758	584	24,174
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標			R6実績	R7実績	R8目標
集合研修実施件数(件)	28	31	31	職員自主研修助成者数(人)			22	15	27
				派遣研修派遣職員数(人)			64	54	64
令和7年度の取組と改善点・評価					令和8年度の現状・課題・取組				
<b>・取組内容</b> 前年度までの研修をブラッシュアップして引き続き実施するとともに、若年層の更なる育成を目的に、タイムマネジメント研修を新規に実施しました。また、行政緊急課題研修として、職場環境改善研修及び女性特有の課題への対処法を学ぶ研修を実施しました。					<b>・現状</b> 引き続き、職員の能力水準を総合的に上げ、市民サービスの更なる向上を図るため、人材育成基本方針に従い、職員研修事業を進めます。				
<b>・改善した点</b> それぞれの立場・職責を認識し、必要となる知識やスキルを理解・習得できるように、階層別研修を充実させました。					<b>・課題</b> 行政需要が高まる中、新規採用職員が増加しているため、不安の解消、モチベーションの向上を図りつつ、早期に育成する必要があります。				
<b>・評価</b> 若年層に対して、入庁時から段階的・計画的に研修を実施するとともに、組織のマネジメント、各業務の遂行に影響が大きい中堅層の職員を対象に研修を実施することで、職員のキャリア形成の支援及び組織全体の能力の底上げを図ることができました。					<b>・取組内容</b> OJT指導者に対する研修を充実させ、指導力の強化を図るとともに、指導者自身の自己成長につなげます。				

組織・人材

政策法務推進事業		政策法務推進計画に従い、政策法務研修計画に基づく研修の実施等の人材の育成、政策法務主任の設置等の組織の充実、法令・判例の解説等の入手を容易にする環境の整備、行政リーガル・ドック事業等の予防法務の実施により政策法務を推進します。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)		R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
総務課	7,150		6,511		8,577		4,261	0	4,261
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標			R6実績	R7実績	R8目標
研修受講者数(人)	136	124	132	自治体法務検定シルバークラス以上取得者累計数(人)			220	246	261
令和7年度の取組と改善点・評価					令和8年度の現状・課題・取組				
<b>・取組内容</b> 政策法務室が担当課と協同することにより、行政リーガル・ドック事業における指摘事項の改善を行いました。また、引き続き行政リーガル・ドック事業を実施し、事務に法的な誤りがないか確認しました。					<b>・現状</b> 例規審査を経ていない書式について、事務の根拠法令を確認しておらず、記載に誤りがあるケースが存在します。				
<b>・改善した点</b> 過年度の指摘事項について、改善状況の確認を行いました。					<b>・課題</b> 例規審査を経ていない書式についても、誤りが生じないように、全職員が根拠法令を確認する必要があります。				
<b>・評価</b> 指摘事項の趣旨を反映した事務の改善を行ったことにより、市民の方にとって、より分かりやすく、法的に正確かつ明確な事務運用になりました。					<b>・取組内容</b> 職員全員が所掌事務の根拠法令を確認し、説明できるようにするために研修を実施します。また、例規審査を経ていない書式についても、誤りがないか、確認を行います。				

行政経営

広聴活動事業		書簡や電子メールにより市民の意見等を幅広く収集するほか、定期的にタウンミーティングを開催して市民の声を直接伺います。頂戴した意見等については所管課と連携して対応を行い市政へと反映させます。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)		R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
秘書広報課	19,059		18,419		13,194		20,045	0	20,045
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標			R6実績	R7実績	R8目標
タウンミーティング開催回数(回)	8	7	9	市に意見を言える機会に満足している市民の割合(%)			85.8	87.5	88.0
				住民の声が市政に反映されていると感じる市民の割合(%)			82.0	85.0	85.0
令和7年度の取組と改善点・評価					令和8年度の現状・課題・取組				
<b>・取組内容</b> 令和7年度は、引き続き東西南北の4地区で開催している地区別タウンミーティングを開催するほか、応募者が多い無作為抽出型タウンミーティングの定員を増やし開催しました。					<b>・現状</b> 引き続き、市議会の間の日程など、市の幹部職員の日程調整を行い、市民が直接幹部職員に意見を言える機会を創出していきます。				
<b>・改善した点</b> 令和7年度は、無作為抽出型タウンミーティングの定員数を増やしました。					<b>・課題</b> 様々な意見を伺えるよう、オンラインなどを活用したタウンミーティングを開催するなど、市民ニーズに合わせ検討していく必要があります。				
<b>・評価</b> 令和7年度は、応募者の多い無作為抽出型タウンミーティングの定員数を増やし、応募いただいた方は全員参加していただきました。					<b>・取組内容</b> 令和8年度は、引き続き地区別タウンミーティング、無作為抽出型タウンミーティングを実施し、オンライン型タウンミーティングを実施してまいります。				

行政経営								
広報発行事業								
広報ながれやま（月3回。年間37回のうち4回は特集号、年1回の号外特集号）をよりタイムリーな紙面構成で発行し配布（新聞折り込みや宅配など）します。また、市LINE公式アカウントや市ホームページ、携帯電話のメール、スマートフォンのアプリなどを活用した情報サイト、各メディアへのパブリシティ（マスメディアへの情報提供）などを通じて市政情報を広く発信します。								
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
秘書広報課	51,671		47,747		26,388	48,715	0	48,715
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
LINE登録者数のうち、広報ながれやまのセグメント登録者数(人)	11,684	13,689	15,000	広報ながれやまを読んでいる人の割合(%)		74.6	74.1	75.0
職員研修(回)	2	2	2	広報ながれやまの内容や情報量に満足している人の割合(%)		81.1	84.2	85.0
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
<b>・取組内容</b> 市ホームページや広報紙等で市LINE公式アカウントの登録を呼びかける記事を定期的に掲載しました。				<b>・現状</b> 市LINE公式アカウントの登録者のうち、広報ながれやまのセグメントの登録者数は増加しています。				
<b>・改善した点</b> より満足度の高い広報ながれやまを制作するために職員を対象とした研修を実施し、広報力の底上げを図りました。				<b>・課題</b> 引き続き、市ホームページや広報紙等でLINE公式アカウントの登録者を増加させる必要があります。また、広報ながれやまの掲載内容や情報量の満足度を更に向上させる必要があります。				
<b>・評価</b> 市LINE公式アカウント登録者のうち、広報ながれやまのセグメント登録者数が約2,000人増えました。広報ながれやまの掲載内容や情報量に満足している人の割合は約3%増加しました。				<b>・取組内容</b> 引き続き、市ホームページや広報紙等でLINE公式アカウントの登録を呼びかけます。また、より満足度の高い広報ながれやまを制作するために職員研修や市民アンケートを実施します。				

行政経営								
市民向け電子化事業								
市民の方が自宅のパソコン等から行政手続きや情報取得ができる環境を整備します。また、令和4年度からLINEを活用して利用者の希望する情報を提供するセグメント配信や自動会話プログラム「チャットボット」などのサービスを提供しています。								
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
情報政策・改革改善課	10,565		9,655		12,535	12,268	1	12,267
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
電子申請手続き数(件)	285	297	320	電子申請利用件数(件)		22,923	36,235	38,000
LINEによるセグメント配信件数(件)	1,130	1,654	2,440	LINE登録者数(人)		38,638	43,509	49,000
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
<b>・取組内容</b> 電子申請手続きの拡充と利用促進を図るとともに、LINEによるセグメント配信やチャットボットの運用を継続し、市民が必要な行政情報へアクセスできる環境を整備しました。また、セグメント配信では視認性の高いメッセージを増やし、受信者が情報を確認しやすくなるよう工夫しました。				<b>・現状</b> 電子申請システムの手続き数及び利用件数は増加傾向にあり、更なる行政手続きの利便性向上に向けて電子申請手続きを拡大する必要があります。また、LINE登録者数も増加傾向にありますが、より多くの市民へ必要な行政情報を的確に届けられるよう、登録者数の拡大を図る必要があります。				
<b>・改善した点</b> 電子申請が可能な手続き数を拡大し、利用件数が増加しました。また、LINE公式アカウントの周知のため、公共施設でのポスター掲示やチラシ配架を行い、登録者数の増加に繋がりました。				<b>・課題</b> 電子申請の一層の利用促進を図るため、オンライン申請可能な手続を拡大する必要があります。また、市民への広報活動を行い、電子申請及びLINE公式アカウントの利用者拡大を図る必要があります。				
<b>・評価</b> 対象手続きの拡大により、電子申請利用件数が大幅に上回る等、市民の利便性向上に寄与しました。また、LINEによるセグメント配信件数内容の充実及び広報活動により登録者数も増加しました。				<b>・取組内容</b> 関係部署との協議により電子申請対象手続きを拡大し、市民の利便性向上を図ります。また、LINE公式アカウントの登録者数の増加を図るとともに、セグメント配信の充実等、市民へ必要な情報を届けるための更なる活用を進めます。				

行政経営								
全庁LAN整備事業								
職員利用のパソコン・プリンタ・通信機器、ファイルサーバ・グループウェア・統合型GIS等の各システム、ネットワーク環境の整備及び情報セキュリティ対策を実施します。								
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
情報政策・改革改善課	476,703		445,708		22,430	368,506	9,799	358,707
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
全庁LAN/パソコン整備台数(台)	1,295	1,295	1,295	配備に対する全庁LAN/パソコン不足台数(台)		0	0	0
eラーニングセキュリティ研修受講率(%)	90.6	98.5	100	ウイルス感染件数(件)		0	0	0
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
<b>・取組内容</b> 情報システムの標準化では、クラウド環境への移行と標準準拠システムのテスト運用及び本番導入を進めました。また、市民の利便性向上のため「書かない窓口」を市民課窓口及び各出張所の窓口を導入するほか、老朽化しているパソコン130台を更新しました。				<b>・現状</b> 円滑でセキュアなネットワーク通信が行えるインターネット仮想環境を更新する必要があります。また、公共施設を予約するためのシステムを更新する必要があります。				
<b>・改善した点</b> 情報システムの標準化については、関係部署との検討部会を実施し、課題の共有や作業について確認をしながら進めることができましたが、コスト最適化に向けて、引き続き関係部署及びシステム事業者間との調整を行う必要があります。				<b>・課題</b> インターネット仮想環境や、公共施設を予約するためのシステムの更新に向け、関係部署及びシステム事業者間との調整やスケジュール管理について綿密な調整を行う必要があります。				
<b>・評価</b> 情報システムの標準化は関係部署との検討部会を実施し、課題の共有や作業について確認をしながら進めることができました。また、老朽化したパソコン130台は円滑に更新作業を進めることができました。				<b>・取組内容</b> インターネット仮想環境や、公共施設を予約するためのシステムの更新を円滑に進めます。また、老朽化したネットワークプリンター23台を更新するほか、パソコン50台を更新します。				

**行政経営**

<b>インターネット議会中継システム事業</b>	流山市議会のホームページ上で本会議の映像を公開し、市民などに対して情報の共有を図ります。併せて、手話同時通訳中継を行い、より分かりやすく市民に開かれた市議会を目指します。							
<b>担当課</b>	<b>R7当初予算</b>		<b>R7決算見込</b>		<b>R7職員給与費(目安)</b>	<b>R8当初予算</b>	<b>R8特定財源</b>	<b>R8一般財源</b>
議会事務局	6,189		5,833		6,597	6,045	0	6,045
<b>主な活動指標</b>	<b>R6実績</b>	<b>R7実績</b>	<b>R8目標(予定)</b>	<b>主な成果指標</b>		<b>R6実績</b>	<b>R7実績</b>	<b>R8目標</b>
インターネット配信回数(回)	24	24	24	インターネット配信閲覧者延人数	ライブ中継(人)	29,734	16,288	17,000
				インターネット配信閲覧者延人数	録画中継(人)	7,137	5,225	5,500
<b>令和7年度の取組と改善点・評価</b>				<b>令和8年度の現状・課題・取組</b>				
<b>・取組内容</b> 安定したインターネット中継を実施し、手話同時通訳の同時中継を継続しました。また、インターネット配信を積極的に視聴いただけるよう、周知に努めました。				<b>・現状</b> 本会議の様子をインターネット中継し、広く市民の皆様には議会の様子を伝えていきます。本会議の手話同時通訳をインターネットで同時中継することで、より多くの方々に議会の様子をお伝えします。				
<b>・改善した点</b> 手話通訳者の皆さんへのインタビュー記事を市議会ホームページとフェイスブックに掲載するなど、本会議における同時手話通訳のPRに努めました。				<b>・課題</b> 今後も引き続き適切に運用・保守し、安定した配信環境を整える必要があります。また、より多くの方にインターネット配信を積極的に視聴いただけるよう、さらなる周知が必要です。				
<b>・評価</b> インターネット配信のライブ中継及び録画中継の視聴者が前年度比で減少しているのは、一般質問登壇者の合計が減少したことなども要因ですが、前年度までのデータには一般的な視聴環境とは異なる自動的なアクセスが一定数含まれていた可能性があり、当年度はこうした影響が少なくなったことで、結果として視聴回数が減少している側面もあると見ています。				<b>・取組内容</b> 引き続き安定したインターネット中継を実施し、手話同時通訳の同時中継を継続します。また、市議会だよりの一般質問記事に二次元コードを掲載して録画中継へ導けるようにするなど、相乗効果の工夫について検討します。				

**行政経営**

<b>議会ICT推進事業</b>	流山市議会ICT推進基本計画に基づき、議会独自のホームページを運営するとともに、議員へ情報端末を配付しICT環境を整えます。市議会ホームページの充実とセキュリティの強化により、各種議会行事の周知や情報共有を図り、一層市民に開かれた議会の実現を目指します。また、情報端末の配付により、ペーパーレス化を促進します。							
<b>担当課</b>	<b>R7当初予算</b>		<b>R7決算見込</b>		<b>R7職員給与費(目安)</b>	<b>R8当初予算</b>	<b>R8特定財源</b>	<b>R8一般財源</b>
議会事務局	3,089		3,084		5,278	3,089	0	3,089
<b>主な活動指標</b>	<b>R6実績</b>	<b>R7実績</b>	<b>R8目標(予定)</b>	<b>主な成果指標</b>		<b>R6実績</b>	<b>R7実績</b>	<b>R8目標</b>
流山市議会ICT推進基本計画に基づく実施計画における実施事業数(件)	35	35	36	削減できた紙の枚数(枚)		304,032	344,652	355,000
<b>令和7年度の取組と改善点・評価</b>				<b>令和8年度の現状・課題・取組</b>				
<b>・取組内容</b> 議会のICT化とペーパーレス化を推進するため、議員に配付したタブレット及びペーパーレス会議システムの活用を推進しました。また、議会を身近に感じてもらうため、SNSの市議会公式アカウントを活用し、タイムリーな情報発信に努めました。				<b>・現状</b> 独自ドメインを取得して随時更新可能なCMSでホームページを運用しており、議会独自に情報発信を行っています。また、暗号化の更新手続きを行い、セキュリティ確保に努めています。さらに、市議会データの活用を図るため、オープンデータの掲載を行っています。				
<b>・改善した点</b> タブレットの活用推進のため、ペーパーレス会議システムの利用状況アンケートの実施・結果の共有などを行いました。				<b>・課題</b> 業務効率化・生産性向上のため、さらなるICT化を推進する必要があります。				
<b>・評価</b> ペーパーレス会議システムの利用が増加し、紙媒体の資料の削減が進みました。				<b>・取組内容</b> 新たなICTツールの活用検討やペーパーレスに関するルールの整備により、さらなるペーパーレス化に向けた環境整備を行います。				

**行政経営**

<b>文書保管倉庫整備事業</b>	一元的に管理、保管している保存文書の増加に対応するため文書保管倉庫を整備し、適切な公文書の管理に努めます。また、将来の市民に過去の行政の状況を公文書を通じて引き継ぎます。							
<b>担当課</b>	<b>R7当初予算</b>		<b>R7決算見込</b>		<b>R7職員給与費(目安)</b>	<b>R8当初予算</b>	<b>R8特定財源</b>	<b>R8一般財源</b>
総務課	0		0		1,980	36,893	0	36,893
<b>主な活動指標</b>	<b>R6実績</b>	<b>R7実績</b>	<b>R8目標(予定)</b>	<b>主な成果指標</b>		<b>R6実績</b>	<b>R7実績</b>	<b>R8目標</b>
書庫の収納可能数(箱)	-	-	8,442					
<b>令和7年度の取組と改善点・評価</b>				<b>令和8年度の現状・課題・取組</b>				
<b>・取組内容</b> 令和7年度は事業の実施がありませんでした。				<b>・現状</b> 一部の電動書架が老朽化しています。また、現在書庫として借りている南流山中学校(旧東洋学園大学)の教室は、千葉県立特別支援学校の設置が予定されており、返却する必要があります。				
<b>・改善した点</b> 令和7年度は事業の実施がありませんでした。				<b>・課題</b> 令和9年度に保存文書の保管スペースが不足します。				
<b>・評価</b> 令和7年度は事業の実施がありませんでした。				<b>・取組内容</b> 老朽化した電動式書架の一部と固定棚を撤去し、新たに電動書架を整備します。				

マーケティング								
流山市ブランド確立と住民誘致の推進事業	「住み続ける価値の高いまち」としての流山市の都市ブランド確立を推進します。市の知名度とイメージの向上を図るための情報発信とイベントを行い、住民誘致の促進と市民満足度を高める活動を行います。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
マーケティング課	14,701		13,009		13,194	13,636	5,500	8,136
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
ブランド確立用動画表示回数(オーガニック投稿+広告配信)(回)	2,042,446	1,854,562	120,000	市ブランディングサイト新規訪問者数(人)		57,262	39,255	11,000
				イベント来場者数(人)		84,500	65,700	55,000
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
<b>・取組内容</b> 子育てと自己実現を両立している方のインタビュー動画と、市内の場所にフォーカスしたショート動画を制作し展開することで、市外へのプロモーションへとつなげ、流山市ブランディングサイトへ誘引し、流山市のブランディングにつなげました。また、今後のブランド推進業務戦略の礎とするために、ブランド認知度調査を実施しました。				<b>・現状</b> 令和7年度に実施したブランド認知度調査の結果、認知度は下がったものの、市へ好意を持っている割合は上がっていることがわかりました。このため、引き続き流山市ブランディングサイトを起点としたPRで市への好意へつなげ、認知度の向上にもつなげるPRを実施します。				
<b>・改善した点</b> 市民の転入・定住に対する意識や街への愛着などの「心理的価値」へアプローチするために、子育てと自己実現を両立している方のインタビュー動画と、市内の場所にフォーカスしたショート動画を制作しました。これらの動画をSNSで発信し、市ブランド資源への共感・好感度の向上を図りました。				<b>・課題</b> 「流山市」の認知度を維持・向上させながら、市に対する具体的なイメージや好意、興味へとつなげていく必要があります。また、転入者数が緩やかな増加傾向にある中、今後も一定の人口規模を維持していくためには、中長期的な視点で本市のブランド価値を高め、市への転入・定住意向やまちへの愛着といった「心理的価値」に働きかけていく必要があります。				
<b>・評価</b> 市民のつながりの創出に係る取組は実施に至らなかったものの、流山市ブランディングサイトを起点としたPRを実施し、市外への情報発信及び同サイトへの誘引を図った結果、新規閲覧者数は35,172人となり、目標を達成しました。また、ブランド認知度調査を実施した結果、認知度は下がったものの、市へ好意を持っている割合は上がっていることがわかりました。				<b>・取組内容</b> 本市が令和9年1月1日に市制施行60周年を迎えるにあたり、本市の歩みや魅力を改めて内外に発信できる、また、市への転入以降、定住意向やまちへの愛着といった「心理的価値」につながる、市制施行60周年記念映像を制作します。				

マーケティング								
流山市ふるさと納税事業	流山市に対する寄附者の思いに対して、魅力ある特産品等を贈呈し、寄附額の増加を図ります。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
マーケティング課	78,128		107,402		1,320	134,975	561	134,414
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
返礼品事業者数(件)	53	60	62	寄附件数(件)		9,666	11,605	11,605
				寄附額(千円) 個人からの全ての寄附金。		156,222	222,967	222,967
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
<b>・取組内容</b> 返礼品の見せ方の工夫や返礼品の種類を増やすことにより、寄附の申し込みにつなげられるよう取り組みました。				<b>・現状</b> 寄附を多く集める返礼品を取り扱う事業者の返礼品の種類を増やしたことにより、寄附額、寄附件数ともに増加しています。				
<b>・改善した点</b> 寄附の申込が特定の返礼品に偏っていることから、返礼品の見せ方の工夫や返礼品の種類を増やしました。				<b>・課題</b> 競争力のある返礼品の申込数を維持・増加できるよう、見せ方を工夫し続ける必要があります。				
<b>・評価</b> 寄附額及び寄附件数が増加し、市内産業の活性化に寄与しました。				<b>・取組内容</b> 他自治体の返礼品の出し方や見せ方を研究し、流山市の返礼品の独自性を表現できるよう取り組んでまいります。				

マーケティング								
市制施行60周年記念式典等実施事業	令和9年1月1日に市制施行60周年を迎えることから、本市に対する市民の理解を深めていただくとともに、本市の魅力を外へ発信するため、記念式典を開催する。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
秘書広報課	0		0		1,980	4,206	0	4,206
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
市制施行60周年記念功労者表彰受賞者数(人)	-	-	100	式典出席者及び式典視聴者数(人)		-	-	1,000
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
<b>・取組内容</b> 令和7年度は事業の実施がありませんでした。				<b>・現状</b> 60周年記念式典の実施に向け、検討を進めています。				
<b>・改善した点</b> 令和7年度は事業の実施がありませんでした。				<b>・課題</b> 円滑な実施に向け、関係各所との密な調整を行う必要があります。				
<b>・評価</b> 令和7年度は事業の実施がありませんでした。				<b>・取組内容</b> 円滑な実施に向けた検討や調整を進めるほか、表彰対象者の情報収集を行っていきます。				